

## 5歳児（すみれ組）保育指導案

### 1 幼児の実態と教師の願い

### 2 期のねらいと内容（9月～10月）

- 共通の目的に向かって友達と力を合わせて取り組む中で、一緒に活動する喜びや充実感を味わう。
- 様々な運動遊びを通して友達と考えを認め合いながら、体を動かすことを楽しむ。
- 興味をもって自然に関わり、遊びに取り入れて楽しむ。
  - ・友達と同じ目的に向かって見通しをもって取り組んだり、工夫したりする。
  - ・友達と一緒に運動遊びを繰り返し楽しんだり、自分なりに挑戦したりする。
  - ・身近な自然に関心を持ち、自然物を遊びや生活に取り入れる楽しさを感じる。

### 3 週のねらいと内容（10月23日～10月27日）

- 自分なりの目的をもって取り組んだり、共通の目的に向かって友達と一緒に活動したりする充実感を味わう。
- 秋の自然に関心を持ち、遊びや生活の中に取り入れて楽しむ。
  - ・共通の目的に向かってイメージを共有し、自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりしながら遊びを進める。
  - ・友達と一緒に思いきり体を動かし、力を合わせたり、遊び方を考えたりしながら遊ぶ。
  - ・自然にふれる中で、木の葉や実、草花の特性を生かしながら遊びに取り入れる。

### 4 本日のねらいと指導計画

ねらい

- 友達と思いや考えを出したり、受け入れたりしながら、自分たちで遊びを進める楽しさを味わう。
- 自分の力を試したり友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じたりしながら、様々な遊びに意欲的に取り組む。
- 自然に親しんで関わり、工夫したり試したりしながら遊びに取り入れることを楽しむ。

時 刻	予想される幼児の生活・内容	指導の要点と環境構成
7:40	<p>○登園する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教師や友達と挨拶を交わす。</li> </ul> <p>○登園時の活動をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・帳面にシールを貼ったり、持ち物の始末をしたりする。</li> </ul> <p>○自ら選んだ遊びをする。</p> <p style="background-color: #e0e0e0; padding: 2px;">体を動かして遊ぶ。☀️☔️</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伸び伸びと体を使って自分の力を発揮したり、友達と励まし合ったりしながらドッジボールをする。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達とのふれ合いや年少児との関わりを楽しみながら、ドンジャンケンをする。</li> </ul>	<p>○幼児が挨拶を交わすことの気持ちよさを感じられるよう、教師も元気よく挨拶をする。</p> <p>○一人一人の健康状態を確認するとともに、幼児が持ち物の始末を進んで準備する姿を認める。</p> <p>○幼児が伸び伸びと体を使ったり、友達と思いや考えを伝え合ったりしながら好きな遊びに取り組めるように、教師間で連携を取りながら場を確保したり安全面に気を付けながら見守ったりする。</p> <p>○自分の力を発揮しながら、遊ぶ楽しさや勝ったり負けたりするおもしろさを味わいながら、何度も遊びに取り組めるように、幼児の頑張りを具体的に認めて自信や意欲につなげていく。</p> <p>○一人一人の頑張りやうれしさ、悔しさ等心の動きを言葉にして周りの幼児に伝えることで、互いの思いを認め合い、友達のよさを感じられるようにする。</p> <p>○友達や年少児と関わる中で「優しく教えてくれると小さい組さんもうれしいね。」と年少児に優しく接する姿を認めたり、周りの幼児にも伝えたりすることで、思いやりの気持ちが育つよ</p>

	<p>リズム遊びをする。☀️🌂</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達や年少児とふれ合いながらリズムに合わせて踊ることや同じ動きをすることを楽しむ。</li> </ul> <p>秋の自然物を使って遊ぶ。☀️🌂</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>落ち葉やワタ、オナモミ等秋の自然物を遊びに取り入れ、製作やごっこ遊びを楽しむ。</li> <li>落ち葉を集めた場所で落ち葉の感触や温度を味わいその気持ちよさを感じたり、道具の使い方を工夫しながらドングリ転がしをしたりして遊ぶ。</li> </ul> <p>砂遊びをする。☀️</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達と一緒に協力したり使う道具を工夫したりしながら穴を掘ったり、大きな山を作ったりする。</li> <li>自分で選んだ自然物を使いながらごちそう作りをしたり、作ったごちそうでごっこ遊びをしたりする。</li> <li>砂を掘りながら石や貝殻等宝物を発見することを楽しんだり、発見したものを友達と見せ合ったりする。</li> </ul> <p>10:20</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○片付けをする。</li> <li>○降園時の活動をする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・降園準備をする。</li> <li>・一日を振り返ったり、来週の生活について話を聞いたりする。</li> </ul> </li> </ul>	<p>うに関わっていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○リズム遊びを楽しむ幼児の気持ちに共感しながら、拍手やかけ声で温かい雰囲気をつくることで、幼児が友達と同じ動きをする楽しさを感じられるようにする。また、伸び伸びと体を動かすことができる自信へとつなげていく。</li> <li>○幼児が作った泥団子やケーキ等のごちそうを具体的に認めたり、周りの幼児に紹介したりすることで、幼児の興味や関心が広がり「もっと遊びたい」という気持ちを引き出せるように援助する。</li> <li>○幼児が秋の自然物と十分に関わり、そのおもしろさや遊びに取り入れる楽しさを感じられるようにするとともに、自然物にも命があることを知って大切に扱ったり遊び方を考えたりできるように援助する。</li> <li>○幼児が遊びの中で考えたり、試したりしている姿をとらえ、幼児のアイデアを認めたり実現できるように援助したりすることで、繰り返し遊びを楽しめるようにする。</li> <li>○思いきり砂と関わる楽しさや友達と協力しながら遊ぶおもしろさを感じられるように「大きなスコップを使うとたくさん掘れるね。」と幼児のアイデアを周りの幼児に伝えたり「みんなで力を合わせると大きな穴になったね。」と協力する姿を認めたりしてなにかま意識を感じられるようにする。</li> <li>○幼児が作った物を認めたり、周りの幼児に紹介したりすることで「私も作ってみよう。」と友達のアイデアを認めたり、取り入れたりしながら遊びが深まるように関わる。</li> <li>○幼児が感じる発見したものへの美しさやおもしろさに共感し、大切に扱ったり周りの幼児に紹介したりすることで、自分なりの発見を楽しんだり「きれいだね。」等友達と気持ちが通じ合う喜びを味わったりできるようにする。</li> <li>○友達と協力して片付けをすることで、遊び場がきれいになる気持ちよさを感じられるような言葉がけをする。</li> <li>○友達に伝えたい今日の出来事を発表したり、友達の話を聞いたりすることで、来週の幼稚園生活に期待がもてるようにする。</li> </ul>
--	---	---

11:00	○降園する。	○幼児一人一人と明るく挨拶を交わし、来週も元気に登園できるようにする。
評価	<p>(幼児の育ちをとらえる視点)</p> <p>○自分の考えを伝えたり、友達の考えを受け入れたりして、友達とのつながりを感じながら一緒に遊びを進めていく楽しさを味わっていたか。</p> <p>○自分の力を試したり、発揮したりしながら様々な遊びに進んで取り組んでいたか。</p> <p>○自然に親しみ、工夫したり試したりしながら遊びに取り入れることを楽しんでいたか。</p> <p>(自らの保育を振り返る視点)</p> <p>○幼児が友達と思いや考えを伝え合う姿を認め、一緒に遊びを進める中で友達とのつながりを感じられるような関わりや言葉かけができていたか。</p> <p>○幼児が自信をもって自分の力を発揮できるような言葉かけができていたか。</p> <p>○自然に親しみ、遊びに取り入れてみようと思える環境構成や援助ができていたか。</p>	